

【資料 2】

当センターを受診された患者さまへ

当センターを受診された患者さまへ 当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを 希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	人工膝関節置換術患者における年代別在院日数と機能回復の検討 (医療 7-23)
当院の研究責任者 (所属)	安部 厚志 (あべ あつし) (千葉県千葉リハビリテーションセンター 成人第二理学療法科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当者なし.
本研究の目的	人工膝関節置換術 (TKA) は高齢者に多く施行されています。全国的な高齢化の進行に伴い、今後さらに患者数は増加し、患者の高齢化も予想されます。これまで TKA 患者は画一的なクリニカルパスに基づいて管理されることが多くありましたが、比較的若年者と超高齢者を同一基準で管理する事の妥当性については十分に検証されていません。特により高齢な患者様では在院期間が延長する傾向がみられる一方で、手術後の機能回復の傾向については必ずしも明らかになっていません。 本研究では、TKA 患者を年代別に分類し、在院日数と術前後の機能回復の関連を検討することを目的としています。
調査データ 該当期間	2021 年 2 月 1 日 ～ 2025 年 8 月 31 日
研究の方法 (使用する試料等)	○対象の方々 2021 年 2 月から 2025 年 8 月までに当センターで TKA を施行し、退院までフォローアップが可能であった方。 ※除外対象 ・運動機能に大きく影響を及ぼす既往歴を有する方 ・重度の認知機能低下により指示理解が困難な方 ・急変などにより転院、または超早期退院した方 ○利用する情報 基本情報：(年齢、性別、BMI)、現病歴、既往歴、術前の歩行形態、手術関連情報 (術側、手術日、退院日)、機能的アウトカム：(関節可動域、筋力、Timed Up and Go、10m 歩行テスト)、患者報告アウトカム：(JKOM、PCS)
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は匿名化致します。 また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さま個人が特定される情報は利用しません (動画や写真は個人が特定できないように加工した上で利用します)。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

【資料 2】

(利益相反)	
お問い合わせ先	電話：043-291-1831（千葉県千葉リハビリテーションセンター代表） 担当者：成人第二理学療法科 安部 厚志（あべ あつし）
備考	